価格」という。）を「契約目安価格」と読み替え、選定された者の入札書の開札を行い、契約目安価格の２割増しの範囲内での入札額で最も総合評価点が高い者を落札者とする方式である。

この場合、落札者の提示した価格が契約目安価格を上回る場合は当該価格について確認協議を実施し、確認協議に基づく価格で契約するものとする。確認協議の主目的は、契約目安価格を超えた入札となった場合に、契約目安価格を超えた理由を確認した上で契約するためのものである。

⑵　技術提案を求める範囲　技術提案を求める範囲は、鋼トラス橋耐震補強工とする。

⑶　技術提案及び入札書の提出　申請者は、申請書、確認書等の提出に併せて技術提案（施工計画）を、技術提案のプレゼンテーションを実施する日の前日までに入札書を提出すること。入札書は封書により提出すること。

⑷　技術提案に関する事項　技術提案は、以下の項目について提出するものとし、資料は入札説明書に基づき作成するものとする。

なお、施工計画書の提出がなかった場合、施工計画書の１項目でも不可のある場合は、不適格とする。

１）施工計画

①　管理体制・手法

②　品質管理

③　安全管理

⑸　技術提案の評価項目及び評価指標　技術提案の評価項目及び評価指標は下記のとおりとし、提案書が所定の枚数を超えている場合は「不可」と評価する。

提案書に記載する文字サイズについては原則10ポイント以上を使用するものとする。

また、評価項目①～④に関する提案は、それぞれ最大３提案までとし、その評価項目に対する提案の有効性を、評価指標をもとに、総合的に評価するものとする。なお、所定の提案数を超えている場合はその評価項目に関するすべての提案は「不可」と評価する。

１）施工計画

◆管理体制・手法

①　本工事を適切に実施するための施工体制と期待できる効果

◆品質管理

②　供用中の鋼トラス橋の部材の削孔及び取替等の改造に伴う施工時の構造安全性の確保策

◆安全管理

③　鋼トラス内の狭隘な空間での部材等の撤去・設置時における資機材の既設部材等への接触防止及び落下防止対策。床版等の撤去・設置時における資機材等の落下防止対策。

④　足場設置・撤去時の高所作業における墜落、転落防止対策

技術提案評価項目毎に下記の評価指標をもとに、提案された内容について評価する

優：標準案に比べ、非常に優れているもの。

良上：良に比べ、やや優れているもの。

良：標準案に比べ、優れているもの。

良下：良に比べ、やや劣るもの。

可：標準案又は標準案と同等であるもの。

不可：一般的事項の基準を満たしていない内容のもの。

※一般的事項とは、設計図書、共通仕様書、施工管理要領等の記載事項をいう。

⑹　技術評価点の付与方法　評価項目の項目別配点は、評価指標により優／良上／良／良下／可／不可を判定し、判定結果に応じ次のとおり付与する。

◆管理体制・手法

①　本工事を適切に実施するための施工体制と期待できる効果

・技術評価点（20点）優20点・良上15点・良10点・良下５点・可０点・不可

◆品質管理

②　供用中の鋼トラス橋の部材の削孔及び取替等の改造に伴う施工時の構造安全性の確保策

・技術評価点（40点）優40点・良上30点・良20点・良下10点・可０点・不可

◆安全管理

③　鋼トラス内の狭隘な空間での部材等の撤去・設置時における資機材の既設部材等への接触防止及び落下防止対策。床版等の撤去・設置時における資機材等の落下防止対策。

・技術評価点（20点）優20点・良上15点・良10点・良下５点・可０点・不可

④　足場設置・撤去時の高所作業における墜落、転落防止対策

・技術評価点（20点）優20点・良上15点・良10点・良下５点・可０点・不可

⑺　入札参加者の選定方法　技術提案中の施工計画の内容により、満点100点の技術評価点を付与し、技術評価点が50点以上の者を入札参加者として選定する。なお、評価項目に１つでも不可があれば選定しない。

⑻　落札者の決定方法　競争参加申請者に技術提案を提出させ、技術提案中の施工計画を評価し、技術評価点が50点以上の者を選定し、あらかじめ提出していた入札書を開札し、「契約制限価格」を「契約目安価格」と読み替え、契約目安価格の２割増しの範囲内の入札額で最も総合評価点の高い者を落札者とする。

総合評価点の算出方法は、以下のとおりとする。

①　技術評価点：満点100点

②　価格評価点：０（０≦Ｐ＜0.5Ｌ）

((Ｐ／Ｌ×100)－50)／(Ｘ／Ｌ－0.5)

(0.5Ｌ≦Ｐ＜Ｓ)

100―200×（Ｐ／Ｌ－Ｘ／Ｌ）(Ｓ≦Ｐ＜1.2Ｌ)

ここに、Ｐ：入札書に記載の価格（入札価格）　Ｌ：契約制限価格　Ｘ：調査基準価格以上の最低入札価格　Ｓ：調査基準価格

ただし、入札価格が全て調査基準価格を下回る場合は、Ｘ／ＬをＳ／Ｌとする。

③　総合評価点：（技術評価点×0.5）＋（価格評価点×0.5）

⑼　総合評価点の最も高い者が２者以上あるときは、当該者にくじ引きにより落札者を定める。

⑽　契約金額の決定方法　落札者の提示した入札価格に対して、確認協議を行い、確認協議完了後の価格を契約金額とする。なお、入札価格が契約目安価格を下回る場合は確認協議を省略する。

⑾　技術提案の履行に関する事項　受注者の責により、入札時の技術提案を履行できない場合は、その程度により請負工事成績評定点を最大10点減点及び契約書に基づく請負代金額の減額を行う。また、契約違反としての措置を講じる場合がある。

４　入札手続等

⑴　担当部局　〒192―8648 東京都八王子市宇津木町231　中日本高速道路株式会社　八王子支社　総務企画部　経理・契約チーム　電話042―691―1171（代）

⑵　入札説明書等の交付期間、場所及び方法

入札参加希望者には、入札説明書、入札公告の写し、契約書案、入札者に対する指示書、図面、仕様書、単価表及び割掛対象表（以下「設計図書等」という。）を交付する。

①　交付期間　平成31年２月１日（金）から平成31年３月19日（火）午後４時まで。

②　交付場所　記⑴に同じ。八王子支社　総務企画部　経理・契約チーム

③　交付方法　入札情報公開システム（当社ホームページに掲載）にデータをアップロードして交付する。

（ＵＲＬ）https://www.epi-asp.fwd.ne.jp/koukai/do/logon?name1=06E0060006200600

なお、データのダウンロードにはパスワードが必要となり、パスワードは電子入札システムの個々の調達案件概要（備考欄）に掲載する。

また、電子入札システムを導入していない入札参加希望者に対してもパスワードを通知するので、データのダウンロードを希望する場合は担当部局まで問い合わせすること。

入札公告及び設計図書等は、訂正・取消をする場合があり、訂正・取消を行ったときは、入札情報公開システムにて掲載する。

⑶　申請書、確認資料、参加希望者が共同企業体を構成する場合の共同企業体協定書案及び技術提案（施工計画）並びに入札書（以下「申請書等」という。）の提出期間、場所及び方法

①　期間　平成31年２月１日（金）から平成31年３月19日（火）午後４時まで。

なお、入札書については、平成31年２月１日（金）から平成31年３月27日（水）午後４時まで。

②　場所　上記４⑴に同じ。

③　方法　持参もしくは書留により郵送すること。（提出期限必着のこと）。